

harmony

— 岩手県立中部病院 地域連携便り VO1.20 —

— ごあいさつ —

統括副院長 鈴木 善明



新年あけましておめでとうございます。

昨年の流行語大賞は、「インスタ映え」と「忖度」の2語が選ばれました。ほぼ予想した通りでした。ほぼと言いますのは「35億」にも期待していたからです。

報道でご存知かと思いますが、昨年の10月26日に「いわて中部ネット」稼働式が当院で開催されました。医療機関同士から始まり次に歯科と薬科、最終的には介護施設や行政との連携も構築される予定です。これまで以上の密な連携のもとに患者紹介や情報共有ができることを期待しております。

平成30年度の診療、介護、障害福祉サービスの3報酬改定はすべてがプラス改定で合意されました。特に団塊の世代が75歳以上となる「2025年問題」に対応するための、医療と介護や医療と施設の連携に加算が設けられるようです。しかし介護の人材不足などの問題を解決しないことには高齢者の安心は得られないと思われます。

当院では昨年も様々な研修会等を開催しました。主なものとしては「口腔ケア従事者研修会」、「地域医療研究会」、「公開クリニカルパス大会」などがあります。多職種の方に多数の参加を頂きお礼申し上げます。詳細に関しましては本紙に掲載されております。今年も多数の研修会を企画しますので、新たな研修会の要望等があれば地域医療福祉連携室にご相談ください。ご期待に沿えるように検討いたします。

2018年が幕を明けました。寒さ厳しい日が続きますが、お身体大切になさってください。本年もどうぞよろしく願いいたします。

ちゅうぶ 日和

第7回

「いわて中部ネット」の巻



このコーナーでは、中部病院内のいつもはなんとなく見過ごしている「こんなところがあったんだあ」をピックアップして紹介します。



Photo No.7

【なまえ】「いわて中部ネット受付」
【所在地】総合受付横

ぜひご参加ください！
お待ちしております！

平成29年10月20日から稼働した、医療と介護の情報をつなぐ「いわて中部ネット」。中部病院の総合受付のすぐ横に、協議会において受付ブースを設置しております。これからの超高齢化社会を見据え、中部病院では、病院をあげて患者さまのネットワーク参加を促進しています！

～研修会等開催報告～

＝ 口腔ケア従事者研修会

平成 29 年 10 月 30 日と 11 月 28 日、平成 29 年度の口腔ケア従事者研修会を行いました。

この研修会は、中部保健所と協同でプログラムを組んでおり、今年で 3 年目の開催となります。

第 1 回目では、ケアハウス常盤台・高橋恒信様から高齢者の口腔と栄養介護サービスについて、むらさきの歯科医院様・松生先生から訪問歯科診療の流れについてご講演いただきました。

第 2 回目では、研修会に先駆け、老人保健施設東和荘様に中部病院歯科衛生士が訪問し、施設での口腔ケアについて実技を交えながらアドバイスさせていただき、その取り組み結果が報告されました。関わった入所者の笑顔や、発語が増えた、口臭が減ったなど、その効果に私たちも嬉しい限りでした。

在宅における訪問歯科診療の推進、口腔ケアの普及啓発等や、充実した実技指導の研修会の開催等、今後の課題も明らかになりました。

これからも地域で「口から食べるための支援」を続けていきたいと思います。



＝ 地域医療研究会

平成 29 年 8 月 23 日、メインテーマを「チームケア☆多職種連携☆地域ケア」と題し、第 1 回地域医療研究会が開催されました。

一般演題では、テーマにふさわしく 4 名の多職種の方より盛りだくさんの発表を頂きました。

特別講演では、北上済生会病院 赤坂 俊英院長より、「北上済生会病院の将来構想と地域医療の思い」についてご講演いただきました。

150 名のご参加をいただき、皆さまからアンケートもたくさんいただきました。その中から貴重な感想をご紹介します。

- ・今はチーム医療の重要があたりまえの時代です。内にばかりいては得られない情報が学べて仕事に対するモチベーションが上がりました。(リハビリ)
- ・摂食機能療法の話や医科歯科連携の話等、聞ける機会が少ない発表を聞けて有意義だった。(看護師)
- ・妊婦歯科検診が子供の虫歯発生を低下させる結果はとても興味深かった。親、そして市民の意識が健康につながるんだなぁと感じました。(薬剤師)
- ・もっと医療・介護連携の重要性を多くの方に理解・学んでいく必要がある。私の立場としても周知していこうと思った。(介護職)
- ・皆の熱い気持ちが伝わり、地域医療構想をふまえた連携の必要性を改めて感じた(医師)

その他たくさんのご意見、ご感想をいただきました。ありがとうございました。

第 2 回の地域医療研究会は、2 月頃を予定しております！ご期待下さい！



公開クリニカルパス大会

平成 29 年 11 月 21 日（火）「平成 29 年度 第 1 回 公開クリニカルパス大会」が開催され、院内外合わせて 81 名の多職種の方々が参加されました。

今回の研修内容は、「誤嚥性肺炎パス」をテーマに、医師・看護師・退院支援看護師・理学療法士の、それぞれの職種の関わりや役割等の発表がなされました。

また、「公開」パス大会とし、院内だけではなく、北上市・花巻市・西和賀町地域の医療機関やデイサービスの皆様からも多数ご参加いただきました。

参加された方々からは、「私たちも肺炎パスに取り組んでいるところだった」「誤嚥性肺炎はよく入院される方が多い。興味深い内容だった」、等の声を頂きました。

院内、院外ともに多職種の方々に多数ご参加いただき、みなさんの意識の高さ、また、「多職種協働」「地域連携」の大切さを改めて見直す機会となり、充実したパス大会となりました。



取り組んでいます ～周産期医科歯科連携～

お母さんの口をきれいにすると、子供の虫歯が減るんです！

妊婦さんの口腔内細菌と早産・低体重児の関係性が明らかになっています。

当院では、できるだけ妊娠早期に歯科検診を受けることをお願いしてきたところ、外来や前期母親教室での促しにより、妊婦歯科受診数は年々増えてきています。母親のお口がきれいになることで、安心して出産ができるだけでなく、子供の虫歯も減るという素晴らしい結果ができています。病院と行政、地域歯科の取り組みにより、これから更に子供の虫歯が減るように、0歳からのお口のケアとして推進していきたいと思います。

中部病院では新たな歯科衛生士を迎え、2名体制で医科歯科連携活動を行っています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



歯科衛生士が2名になりました



お食事処 ちゅうぶ

入院した人だけが味わえる
入院中のお楽しみ「給食」
どんなメニューがあるの？

第4号は
「岩手アップルⅡweek」の
ご紹介



中部病院栄養管理室の
りんご娘たちです！

「岩手アップルⅡweek2017～岩手のリンゴが彩る2週間始まる～」のキャンペーンに参加しました

12月1日～14日の2週間、県内各地で県産リンゴをアピールするイベントが行われました。中部病院では、岩手で生産されているさまざまな種類のリンゴをメニューに取り入れ、大変好評でした。

岩手は生産量で全国4位、購入額では全国1位。寒暖差の大きい気候を生かし、高品質のりんごを生産しています。

1日1個のりんごは医者いらずといいますが、りんごは1日半分（約150g）80kcal程度が摂取の適量です。食べ過ぎに注意しましょう！

※カリウム制限などの食事管理が必要なたは、管理栄養士にご相談ください。



ボランティア活動中！ 第6回

受付・案内ボランティア

受付・案内 ・ 花壇 ・ 読み聞かせ
生け花 ・ がん情報サロン「虹」
おでんせの会菜園 ・ 緩和ケア病棟

病院正面玄関を入ってすぐ、総合受付や各外来の側で、ひときわ目を引くあざやかなオレンジ色のエプロンを身につけて元気に活動しています。

初めての受診で受付場所や検査場所が分からず迷っている患者さんへの案内補助や、車いす等の整理が主な活動内容ですが、時には、患者さんからの依頼で、来院から会計終了までつきっきりでの補助をお願いされることもあります。

中部病院開院当初から活動されているボランティアの方もおり、大変頼れる存在です。

現在、一緒に活動していただくボランティアさんを募集中ですので、ご興味のある方はお気軽に病院へお問い合わせください。

当院では、7つの分野でボランティア活動が行われています。

このコーナーでは、号替わりで各ボランティアグループをご紹介します。



岩手県立中部病院 理念と基本方針

理 念 私たちは、生命の尊厳と人間愛の精神に則って、地域の人々の生命と健康を守り、地域医療の充実・発展に貢献します。

- 基本方針**
1. 安全・安心な医療を提供するために、患者さんとの相互協力による患者参加型の
 2. 質の高い医療を提供するために、がん治療や救急医療などの医療機能を充実・強
 3. 中部圏域の基幹病院としての機能を果たすために、地域の医療機関、介護・福祉
 4. 臨床研修や生涯教育体制の充実を図り、医療スタッフの育成に努めます。
 5. 職員が自分の仕事に誇りを持てるようにするために、働き甲斐のある職場をつく
 6. 上記5項目を実践するために、健全な病院経営を行います。



地域医療福祉連携室からのお願い

◇当院は予約制です◇ 基本的に外来診療は予約制とさせていただきます。

患者さんが予約なしに紹介状をお持ちいただいた場合、長時間お待たせしたり、外来の状況によっては予約を取り直して後日来院いただくこともありますので、お手数をおかけしますが、緊急の方以外はFAXで事前予約のお申込をいただくようご協力をお願いいたします。

岩手県立中部病院 地域医療福祉連携室

〒024-8507 岩手県北上市村崎野 17 地割 10 番地
TEL 0197-71-1511 (代表) 0197-71-1518 (地域連携室直通)
FAX 0197-71-1881 (地域連携室専用)
URL <http://www.chubu-hp.com/>



発行：2018年1月